

1972

(昭和47年)

- 政令指定都市移行に伴い南区誕生
- 豊平峡ダム完成

札幌オリンピック開催

第11回冬季オリンピックが開催され、主会場に真駒内が選ばれました。このオリンピックに向け、地下鉄開通をはじめさまざまな施設の建設が行われ、南区のまちづくりが大きく進む契機となりました。



▲真駒内駅から大通駅までわずか16分。オリンピック前年、地下鉄南北線開通。



真駒内会場(現真駒内公園)



選手村(現五輪団地)



五輪団地には、外壁に雪の結晶をモチーフにした大会シンボルマークが掲げられている棟がある。



▲アイスホッケー競技には11か国が参加



開会式は、屋外競技場で行われた。地元の小学生たちが「風船スケーター」として会場を彩った。



▲プレスセンター(現:北海道青少年会館コンパス)



競技場に選手村、全世界にオリンピックの模様を発信したプレスセンターも真駒内に。

南区50のあゆみ

アートのまち南区へ

「芸術文化都市さっぽろ」のシンボル・札幌芸術の森は長期にわたる建設を経て、1999(平成11)年、完成形に。2006(平成18)年には、札幌市立大学芸術の森キャンパスも開学。雄大な自然の中で芸術に触れられる好環境が整い、南区の地域資源としてのアートが育まれていきました。

- 札幌芸術の森がオープン



▲札幌芸術の森

1990(平成2)年、PMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル札幌)の舞台にもなるステージが完成。

野外ステージ



▲2004年にリニューアルした野外ステージ



▲PMFのコンサート(1990年) ©PMF組織委員会

1986

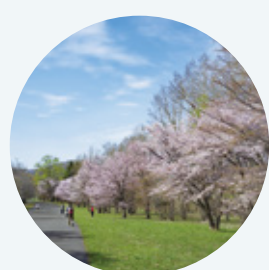
(昭和61年)

1971年(昭和46年) 1973年(昭和48年) 1974年(昭和49年) 1975年(昭和50年) 1976年(昭和51年) 1977年(昭和52年) 1978年(昭和53年) 1979年(昭和54年) 1980年(昭和55年) 1981年(昭和56年) 1982年(昭和57年) 1983年(昭和58年) 1984年(昭和59年) 1985年(昭和60年) 1987年(昭和62年) 1988年(昭和63年) 1989年(昭和64年/平成元年) 1990年(平成2年) 1991年(平成3年) 1992年(平成4年) 1993年(平成5年) 1994年(平成6年) 1995年(平成7年)



南区役所が開庁

北海道立真駒内公園開園



南区民センターオープン

豊平峡ダム上流部の国有林は「奥定山溪国有林水源の森」として、林野庁が選定する水源の森百選に選ばれている。

豊平峡ダムが完成

1972(昭和47)年に豊平峡ダムが完成。豊平川の氾濫を防ぎ、川の水を飲料水として利用するために造られました。豊かな自然に囲まれ、紅葉の時期にはたくさんの観光客が訪れます。

▼豊平峡ダム



提供:豊平川ダム統合管理事務所

1983

(昭和58年)

- 澄川図書館オープン
- 国営滝野すずらん丘陵公園、一部開園



▲澄川図書館



▲滝野すずらん丘陵公園



▲南区体育館



▲さけ科学館

- 南区体育館オープン
- 札幌市豊平川さけ科学館開館

(昭和59年)

1984

1989

(昭和64年/平成元年)

- 藤野地区センターオープン

定山溪ダム完成



豊平峡ダムに次ぐ市の新たな水道水源として造られた定山溪ダム。ダム湖は「さっぽろ湖」と命名されている。

1991

(平成3年)

- 札幌市立高等専門学校開校

ミュンヘン大橋開通

事業に着手した1987(昭和62)年が、札幌市の姉妹都市・ミュンヘン市との提携15周年にあたったこと、橋の構造がドイツを中心に発達した形式であることから、ミュンヘン大橋と名づけられました。

ミュンヘン大橋開通式

